令和２年７月　１７日

沖縄県高等学校文化連盟　美術・工芸専門部

生徒・保護者のみなさまへ

**新型コロナウイルス感染症に係る大会等実施ガイドライン**

**１　大会開催に関する基本対策**

　沖縄県高等学校文化連盟が主催する大会は、沖縄県から通知された「新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県主催イベント等実施ガイドライン（2020年6月29日改正）に基づき、以下の項目について万全の感染防止対策を講じた上で開催いたします。

（１）大会前後の健康観察確認（14日前からの検温等対策、入場口での検温）

（２）開催方法（密接にならないよう、諸会式等の中止）

（３）開催場所（密閉など、風通しの良い屋外で開催）

（４）開催時間（諸会式等中止による時間短縮）

　これらの項目への具体的対策を下記のとおり行い、①密閉空間、②密集場所、③密接場面の3条件（いわゆる「3つの密」）の回避に徹底して取り組み、大会を実施いたします。

　保護者のみなさまにも、安全に開催ができるように生徒の健康管理に細心の注意を払っていただきますようお願いいたします。

　また、開催中に感染の状況（生徒・職員の感染や県内の感染拡大等）に応じて、現地での大会を中止せざるを得ない場合もございます。その際、代替案等の詳細については部顧問か、責任者から説明を受けるようにしてください。

**２　大会前後と大会開催の具体的な感染防止対策**

（１）大会前後の対策

　　①　別紙の「同意書」を生徒と保護者連署のうえ、校長へ提出してください。

　　②　生徒は高文連が提供する「健康観察シート」を使用し、大会１４日前から健康状態の記録を行い、部顧問または引率責任者に提出してください。

　　③　息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさ（倦怠感）・発熱・風邪症状が１つでも出た場合は、学校を休むなどの感染防止を行い、場合によってはかかりつけ医等に受診してください。

　　④　上記③の症状が出た生徒においては、活動を中止し、健康観察を継続し、症状が治まった時点で活動を再開してもらいます。

　　⑤　大会参加当日も生徒は自宅で検温及び健康チェックを行い、保護者の確認の上サインをし、部顧問または引率責任者へ提出してください。

　　⑥　大会終了後２週間の健康観察を継続してください。

（４）大会開催時の対策

　　①　生徒の会場への送迎は極力保護者でお願いします。

　　②　生徒の密集を避けるため、大会会場への入園や受付時間を分散し、終了後は速やかに解散するなどの工夫を講じます。

　　③　基本的な感染症対策（手先消毒、手洗い、マスク着用）を講じながらも、熱中症にならないような配慮を行います。

　　④　顧問及び引率職員も職員用健康観察シートによる体調の確認を徹底します。

　　⑤　入場の際の手指消毒補助や検温を行います。

　　⑦　控え室では３密対策を徹底して利用します。

　　⑧　密接を避けるため、制作時は２ｍ間隔を空けるように促します。

　　⑨　帰宅後、生徒に風邪症状や高熱者等が出た場合には、その他の生徒に対しても連絡をとって症状の確認を行い、場合によっては医療機関を受診できるよう体制を整えます。

（３）大会の規模等を縮小した対策について

　　①　本大会においては開会式・閉会式及び表彰式は実施しない。または、縮小することで時間短縮に努め、３密にならないよう対策を講じます。

　　②　運営方法や発表方法(時間・人数)を短縮するなどの対策を講じます。

（４）当日、生徒に発熱や風邪等の症状及び新型コロナウイルス感染者が出た場合の対策

　　①　発熱や風邪等の症状がみられる場合は、大会出場を認めません。その場合、保護者に連絡しますので、早急な帰宅の対応をお願いいたします。

　　　　また、離島からの参加者においては、保護者に代わる緊急時対応者を事前に学校管理者と調整することとなっております。

　　②　上記①とともに、該当者以外の生徒に対しても連絡をとり、症状の有無確認を行います、大会終了後２週間においても経過観察を行ってもらいます。

　　③　引率者は、他の生徒等を含めた健康観察を徹底します。

　　④　本島において、学校関係者以外の感染者が出た場合は、大会開催に係る感染予防対策をさらに強化し、大会を継続しますが、県の緊急事態宣言等が出た場合は、大会を中止します。

　　⑤　生徒や職員に感染者が出た場合は当該校の大会参加を辞退してもらいます。

　　⑥　大会前２週間以内に、大会会場の入園者から感染者が出た場合は、大会を中止します。

**３　大会参加申込について**

　（１）本ガイドラインをご覧になり、感染防止対策等にご理解の上、同意書を学校へ提出してください。

　（２）大会参加者は生徒と保護者の合意によるものであるため、相談の上で決めてください。